

平成21年6月期 第3四半期決算短信

平成21年5月14日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト
 コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日
 配当支払開始予定日

上場取引所 東

(氏名) 清原 雅人
 (氏名) 伊藤 真奈美

TEL 03-5794-0220

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年6月期第3四半期の連結業績(平成20年7月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第3四半期	762		71		70		159	
20年6月期第3四半期	801	28.9	201		199		313	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第3四半期	752.13	
20年6月期第3四半期	1,471.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年6月期第3四半期	845	690	81.6	3,286.48
20年6月期	1,073	849	79.1	3,996.25

(参考) 自己資本 21年6月期第3四半期 690百万円 20年6月期 849百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期		0.00		0.00	0.00
21年6月期		0.00			
21年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,008	0.7	88		88		222		986.66

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年6月期第3四半期	225,000株	20年6月期	225,000株
期末自己株式数	21年6月期第3四半期	15,029株	20年6月期	12,489株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年6月期第3四半期	211,692株	20年6月期第3四半期	213,710株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意時事項等については、4ページ[定性的情報・財務諸表等]3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライム問題を発端に世界的な金融市場の混乱が続き、景気の急激な後退が鮮明となり一層厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは不動産ソリューション事業を主たる事業とし、リーシング部門及びP.M関連部門それぞれの事業間で相乗効果をあげながら事業展開を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、前期より継続して実施してまいりました固定費の抑制により、前年同期比で直接売上原価を除いた売上原価及び販売管理費が減少し順調にコスト削減を図ってまいりました。結果、前年同期比も大幅に赤字幅の減少を実現してまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高762百万円、営業損失71百万円、経常損失70百万円、当第3四半期純損失は159百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、依然、厳しい状況が続いており、各テナントの店舗スクラップが加速し仲介案件の依頼が増加しつつも、景気後退によるテナントの新規出店意欲の減少が鮮明となり、各案件の成約に至るまでのスピードが鈍化し、業績回復の減速を強める状況となりました。

この結果、売上高は750百万円となりました。

②その他の事業

当第3四半期連結累計期間においては、営業投資有価証券の売却を一部行いました。

この結果、売上高は12百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

当第3四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べて227百万円減少いたしました。主な減少は現金及び預金の減少及び投資有価証券の減少であります。負債は68百万円減少いたしました。主な減少は借入金の減少であります。また、純資産は自己株式の増加及び第3四半期純損失の計上により利益剰余金が減少し159百万円減少いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ153百万円減少となり92百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は90百万円となりました。これは、投資有価証券評価損の計上57百万円、有形固定資産除却損15百万円及び仕入債務の増減額11百万円等が、税金等調整前第3四半期純損失157百万円及び売上債権等の増減額等を下回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は12百万円となりました。投資有価証券の売却による収入51百万円等が、無形固定資産の取得による支出15百万円及び投資有価証券の取得による支出10百万円等を上回ったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は75百万円となりました。これは長期借入金の返済による支出70百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済の悪化から、景気先行きに対する不透明感が強まっており、当社を取り巻く環境に関しましても厳しさが見えてまいりました。

不動産ソリューション事業においては、各テナントの店舗スクラップが加速し仲介案件の依頼が増加しつつも、景気後退によるテナントの新規出店意欲の減少が鮮明となり各案件の成約に至るまでのスピードが鈍化し、業績回復の減速を強める状況となりました。結果、連結売上高の予想数値を1,008百万円に修正しております。当社といたしましては、増加した案件を、新たなテナント開拓により早期成約に努めることが業績回復につながると考えております。

連結営業利益及び経常利益の減少は、上記売上高の減少によるものでありますが、本社移転による地代家賃の減少等により、大幅なコスト削減が進んでおり、売上高の減少に比べて営業利益及び経常利益のマイナスを圧縮しております。

また、本社移転に伴う費用として45百万円を特別損失として計上する見込みであります。結果、第2四半期会計期間に計上済の投資有価証券評価損等とあわせて特別損失を133百万円計上する見込みであり、連結当期純損失が222百万円となる見込みであります。

結果、通期業績予想は、売上高1,008百万円、営業損失88百万円、経常損失88百万円、当期純損失222百万円となる見込みであります。

なお、業績予想につきましては、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,997	246,091
売掛金	138,506	59,592
営業投資有価証券	88,788	88,788
その他	30,111	36,427
貸倒引当金	990	990
流動資産合計	349,413	429,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	117,870	144,876
減価償却累計額	51,099	51,867
建物及び構築物 (純額)	66,771	93,008
工具、器具及び備品	245,998	239,052
減価償却累計額	196,684	182,833
工具、器具及び備品 (純額)	49,314	56,218
機械装置及び運搬具	9,189	24,335
減価償却累計額	5,872	16,787
機械装置及び運搬具 (純額)	3,316	7,548
土地	32	32
有形固定資産合計	119,434	156,807
無形固定資産		
ソフトウェア	71,440	95,768
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	73,783	98,111
投資その他の資産		
投資有価証券	73,767	172,914
敷金及び保証金	108,032	94,526
長期前払費用	3,356	1,499
保険積立金	58,396	56,429
繰延税金資産	6,056	9,067
その他	63,431	63,897
貸倒引当金	9,800	9,800
投資その他の資産合計	303,240	388,535
固定資産合計	496,458	643,454
資産合計	845,872	1,073,364

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,241	23,071
1年内返済予定の長期借入金	46,300	86,600
未払金及び未払費用	57,004	66,938
未払法人税等	1,976	4,211
その他	4,582	4,896
流動負債合計	144,104	185,717
固定負債		
長期借入金	-	30,400
その他	11,702	8,000
固定負債合計	11,702	38,400
負債合計	155,806	224,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	418,976	418,976
利益剰余金	462,945	303,725
自己株式	248,241	243,892
株主資本合計	698,889	862,458
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,823	13,211
評価・換算差額等合計	8,823	13,211
純資産合計	690,065	849,246
負債純資産合計	845,872	1,073,364

(2) 四半期連結損益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 7 月 1 日 至 平成21年 3 月 31 日)
売上高	762,992
売上原価	455,249
売上総利益	307,743
販売費及び一般管理費	
役員報酬	55,150
給料	32,370
法定福利費	9,655
求人費	4,585
減価償却費	66,688
地代家賃	15,656
広告宣伝費	47,359
通信費	14,213
旅費及び交通費	8,624
支払手数料	41,132
顧問料	12,858
業務委託費	17,650
その他	53,662
販売費及び一般管理費合計	379,608
営業損失 ()	71,865
営業外収益	
受取利息	342
受取配当金	510
その他	1,972
営業外収益合計	2,824
営業外費用	
支払利息	1,395
その他	220
営業外費用合計	1,615
経常損失 ()	70,656
特別利益	
投資有価証券売却益	1,112
特別利益合計	1,112

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年7月1日
至平成21年3月31日)

特別損失	
投資有価証券売却損	9,512
投資有価証券評価損	57,514
固定資産除却損	15,562
固定資産売却損	578
事務所移転費用	4,043
保険解約損	858
その他	131
特別損失合計	88,200
税金等調整前四半期純損失()	157,743
法人税、住民税及び事業税	1,476
法人税等合計	1,476
四半期純損失()	159,219

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	
売上高	194,532
売上原価	126,589
売上総利益	67,943
販売費及び一般管理費	
役員報酬	18,300
給料	9,066
法定福利費	187
求人費	440
減価償却費	22,465
地代家賃	5,158
広告宣伝費	14,856
通信費	4,238
旅費及び交通費	2,074
支払手数料	13,497
顧問料	4,007
業務委託費	4,534
その他	17,437
販売費及び一般管理費合計	116,264
営業損失()	48,321
営業外収益	
受取利息	109
その他	361
営業外収益合計	470
営業外費用	
支払利息	310
その他	112
営業外費用合計	422
経常損失()	48,272
特別利益	
投資有価証券売却益	871
特別利益合計	871
特別損失	
投資有価証券売却損	5,019
投資有価証券評価損	471
固定資産除却損	15,562
固定資産売却損	534
事務所移転費用	3,697
特別損失合計	25,285
税金等調整前四半期純損失()	72,686
法人税、住民税及び事業税	479

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年3月31日)

法人税等合計	479
四半期純損失()	73,165

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年7月1日
 至 平成21年3月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失()	157,743
減価償却費	67,065
受取利息及び受取配当金	852
支払利息	1,395
有形固定資産売却損益(は益)	578
有形固定資産除却損	15,562
投資有価証券評価損	57,514
投資有価証券売却損益(は益)	8,399
売上債権の増減額(は増加)	78,914
営業投資有価証券の増減額(は増加)	0
仕入債務の増減額(は減少)	11,169
その他	10,241
小計	86,067
利息及び配当金の受取額	852
利息の支払額	1,395
法人税等の支払額	4,315
法人税等の還付額	336
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の売却による収入	2,038
有形固定資産の取得による支出	6,946
無形固定資産の取得による支出	15,440
投資有価証券の取得による支出	10,945
投資有価証券の売却による収入	51,576
貸付金の回収による収入	400
その他	7,948
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	70,700
自己株式の取得による支出	4,349
配当金の支払額	190
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,239
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	153,094
現金及び現金同等物の期首残高	246,091
現金及び現金同等物の四半期末残高	¹ 92,997

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	194,532	—	194,532	—	194,532
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	194,532	—	194,532	—	194,532
営業利益又は営業損失 (△)	41,935	△3,671	38,263	△86,584	△48,321

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日）

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	750,992	12,000	762,992	—	762,992
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	750,992	12,000	762,992	—	762,992
営業利益又は営業損失 (△)	212,535	923	213,459	△285,324	△71,865

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主要な内容

- (1) 不動産ソリューション事業……プロパティマネジメント事業、アウトソーシング事業
- (2) その他の事業……経営コンサルティング事業、投資事業

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年7月1日～平成20年3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	801,898
II 売上原価	542,282
売上総利益	259,615
III 販売費及び一般管理費	461,359
1. 役員報酬	56,750
2. 給与手当	36,749
3. 顧問料	15,336
4. 支払手数料	38,835
5. 地代家賃	23,626
6. 減価償却費	86,036
7. その他	204,024
営業損失(△)	△201,744
IV 営業外収益	5,480
1. 受取利息	663
2. 有価証券利息	500
3. 受取配当金	606
4. その他	3,711
V 営業外費用	3,160
1. 支払利息	2,993
2. その他	167
経常損失(△)	△199,425

科目	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
	金額(千円)
VI 特別利益	18,990
1. 投資有価証券売却益	12,023
2. 固定資産売却益	652
3. 保険解約益	3,014
4. 貸倒引当金戻入益	3,299
VII 特別損失	54,788
1. 投資有価証券売却損	56
2. 投資有価証券評価損	46,982
3. 和解金	2,550
4. 保険解約損	4,886
5. その他特別損失	312
税金等調整前四半期純損失 (△)	△235,223
税金費用	78,568
四半期純損失(△)	△313,791

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年7月1日～平成20年3月31日)

	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第3四半期純損失	△235,223
減価償却費	87,252
のれん償却額	28,764
貸倒引当金の増減額	△3,299
受取利息及び受取配当金	△663
支払利息	2,993
固定資産売却益	△652
投資有価証券評価損	46,982
投資有価証券売却益	△12,023
投資有価証券売却損	56
売上債権の増減額	73,799
営業投資有価証券の増減額	5,000
仕入債務の増加額	1,164
その他	12,494
小計	6,647
利息及び配当金の受取額	663
利息の支払額	△2,993
法人税等の支払額	△3,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	926

	前年同四半期 (平成20年6月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△7,154
有形固定資産の売却による収入	2,666
無形固定資産の取得による支出	△250
投資有価証券の取得による支出	△97,626
投資有価証券の売却による収入	81,189
ゴルフ会員権の売却による収入	11,749
役員に対する貸付金による支出	△10,000
役員に対する貸付金の回収による収入	139
貸付金による支出	△733
貸付金の回収による収入	1,183
その他	30,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,061
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△72,450
自己株式の取得による支出	△14,078
配当金の支払額	△54,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,851
IV 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	△127,863
V 現金及び現金同等物の期首残高	369,315
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	241,452
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	241,452

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（平成19年7月1日～平成20年3月31日）

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	797,898	4,000	801,898	—	801,898
営業費用	666,962	21,487	688,449	315,192	1,003,642
営業利益又は営業損失（△）	130,935	△17,487	113,448	△315,192	△201,744

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業部の主な製品

(1) 不動産ソリューション事業：プロパティマネジメント事業、アウトソーシング事業

(2) その他の事業：経営コンサルティング事業、投資事業

3. 営業部門のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門にかかる費用であり、当第3四半期連結累計期間は315,192千円であります。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（平成19年7月1日～平成20年3月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（平成19年7月1日～平成20年3月31日）

海外売上高がないため該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。